

IOSCO 国際コンファレンスの開催実績

	2004 年 (第1回)	2005 年 (第2回)	2006 年 (第3回)
開催日	10月28・29日	10月5・6日	11月16・17日
開催地 (会議会場)	ニューヨーク (プラザホテル)	フランクフルト (旧オペラ座)	ロンドン (サボイホテル)
主催者	米国証券取引委員会 (SEC)	ドイツ連邦金融監督局 (BaFin)	英国金融サービス機構 (FSA)
参加人数	約300名	約350名	約370名
パネルディスカッションの議題	<ul style="list-style-type: none"> • 自主規制の将来 • 21世紀における取引所の役割及び運営 • クロスボーダーの監査業務の課題 • グローバル資本市場における株主の権利 • グローバル資本市場の現状とのその課題 • クロスボーダーのエンフォースメントのあり方 • 技術革新が証券ビジネス及び証券規制に与える影響 • 単一規制当局か機能別規制当局か、連邦規制か州規制か 	<ul style="list-style-type: none"> • 資本市場の国際的な統合の現状と課題 • 国際的な基準・ルールを策定する国際機関の説明責任 • 機関投資家の活動が市場に与えるインパクト • 国際的な監督・規制のあり方 • 証券分野の規制と金融システムの安定 - 最近の不正事例からの教訓 	<ul style="list-style-type: none"> • 長期的な貯蓄資産の安全・効率的な運用を実現するための規制 • クロスボーダー市場・取引所に対する規制の最適化 • グローバル市場で活動する仲介業者に対する規制の課題 • 国際的な協力関係と法務執行の枠組みの促進 • 監査・会計基準の国際化による市場への信頼向上